



「道の駅」において災害協定を締結します ～災害に備えた防災訓練も実施～

●概要

松山河川国道事務所では、久万高原町の「道の駅」周辺地域で地震、豪雨等の災害が発生した際、道路利用者や周辺地域に居住する住民の安全を確保し、迅速かつ的確な応急対策等を実施するため、地域防災計画に位置づけられている久万高原町の「道の駅」設置者と道路管理者との間で災害協定を締結します。

●災害協定を締結する道の駅（2駅）

道の駅「^{てんくう}天空の郷さんさん」、道の駅「^{さと}みかわ」（久万高原町）

●災害協定締結式

【締結日】令和2年12月3日（木）13時30分より

【場 所】道の駅「^{てんくう}天空の郷さんさん」防災センター2階

【出席者】久万高原町長、松山河川国道事務所長

●防災訓練

【実施日】令和2年12月3日（木）締結式終了後より

【場 所】会場：道の駅「^{てんくう}天空の郷さんさん」

【訓練内容】・南海トラフ巨大地震を想定した避難誘導訓練
・災害トイレ・ダンボールベッドの組立訓練
・道の駅「みかわ」と衛星電話訓練 等

※取材を希望される場合は、12月2日（水）15時までに別紙にて事前に申し込みをお願いします。

松山河川国道事務所ホームページ
Twitter情報

<https://www.skr.mlit.go.jp/matsuyam/>
https://twitter.com/mlit_matukakoku



ホームページ



Twitter

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト

（No. 1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト）の取組に該当します。

〔問い合わせ先〕

国土交通省 四国地方整備局
松山河川国道事務所
副所長（道路）
◎事業対策官
久万高原町役場
危機管理室長
◎ふるさと創生課係長

TEL：089-972-0034

岩佐 隆（いわさ たかし）〔内線205〕

楠 定晴（くすのき さだはる）〔内線441〕

TEL：0892-21-1111

山口 直樹（やまぐち なおき）

岡 誠也（おか せいや）

◎：主たる問い合わせ先

久万高原町「道の駅」災害協定締結式・防災訓練



日 時：令和2年12月3日（木）13：30～15:50

会 場：道の駅 天空の郷さんさん（久万高原町入野1855番地6）

【災害協定締結式】

久万高原町の「道の駅」周辺地域で地震、豪雨等災害が発生した際、道路利用者や周辺地域に居住する住民の安全を確保するため、「道の駅」の施設を避難施設や防災関係機関の活動拠点として、道の駅設置者と道路管理者が相互に利用できるようにするための協定を締結します。

【防災訓練】

今回の防災訓練では、発災時の初動対応・応急対応の迅速化を図るために、発災時を想定した避難誘導訓練や、防災設備・資機材の使用方法的確認等を行います。

また、地域の災害事情や道の駅の防災機能に対する理解を深めてもらえるよう、道の駅利用者向けに防災に関する展示コーナーも設置します。

道の駅関係者向け

● 避難誘導訓練

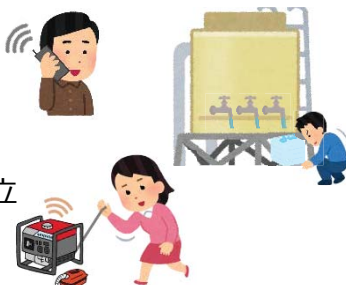
- 南海トラフ巨大地震での久万高原町の想定震度6強を想定
- 緊急地震速報発表後～地震発生後における一時避難スペースへの誘導までの手順を確認



道の駅関係者向け

● 備蓄状況の確認、資機材の使用方法的確認

- 防災倉庫の備蓄状況
- 衛星電話を用いた通信
- 災害用トイレの組立
- 貯水槽からの給水
- ダンボールベッドの組立
- 小型発電機の動作点検



道の駅利用者向け

● 防災に関する展示コーナー

- 災害用トイレ、ダンボールベッド
- 非常食（試食可）



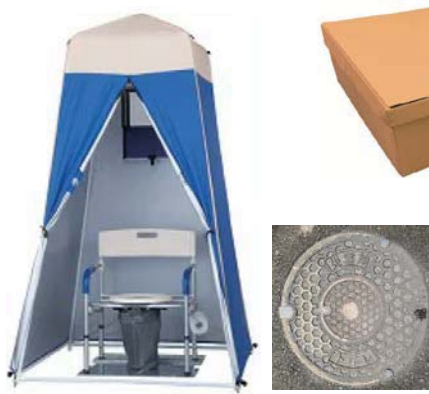
- 太陽光パネル付き照明での充電体験
- 災害・防災に関するパネル展示
- 防災・減災技術の体験



● 道の駅の防災設備の一例



非常用電源装置、貯水槽（手洗、飲料等）



災害用トイレ（マンホールトイレ）



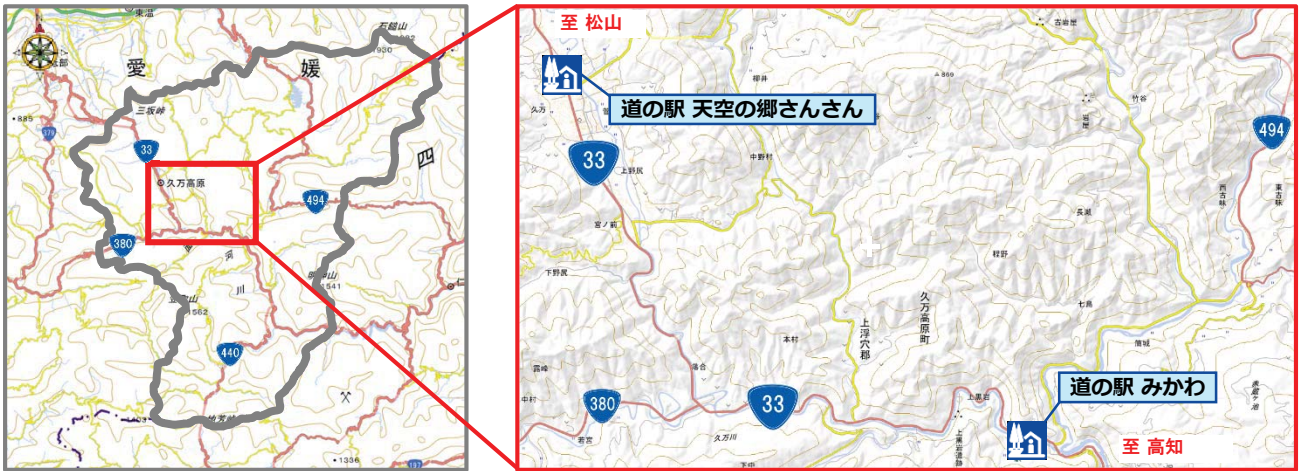
ダンボールベッド



小型発電機

● 道の駅位置図

※この地図は国土地理院の地理院地図を加工したものである。



● 会場配置図

